

# 道徳科学習指導案

指導者

1 日 時 令和6年12月 4日（水） 5校時

2 学 年 第6学年（12名）

3 主題名 「深い思いやり」 [B 親切、思いやり]

4 ねらい

「ぼくがつきそいます。むすこなんです。」ときっぱり言った時の、ロベータの気持ちを話し合うことを通して、「してあげる」や見返りではなく、相手のために何ができるかを一心に考え、自分にできることを届けるのが思いやりであることを理解し、進んで親切にしようとする心情を育てる。

5 教材名 「最後のおくり物」  
（「小学道徳 生きる力6」日本文教出版）

6 主題設定の理由

## ○主題観

本主題は、第5学年及び第6学年の内容項目〔B 親切、思いやり〕「誰に対しても思いやりの心を持ち、相手の立場に立って親切にすること。」に基づくものである。これは、第1学年及び第2学年の「身近にいる人に温かい心で接し、親切にすること。」、第3学年及び第4学年の「相手のことを思いやり、進んで親切にすること。」からつながるものである。

相手を思いやることの大切さに気付き、行動に移すことは大切なことである。また、単に手を差し伸べるだけでなく、時には相手のことを考えて、温かく見守ることも思いやりのある行動である。相手のことを親身になって考えようとする態度を育てることも大切である。特に地域社会においては、学校の人々や友達だけでなく、地域の方や公共の場など様々な人との多様な関わり合いをもてるようにすることを通して、思いやりや親切の行為の意義を実感できる機会を作っていくことが重要である。これらのことを自覚し伸ばしていくためにこの主題を設定した。

## ○児童観

## ○指導観

本教材の主人公「ロベータ」は、有名な劇団「アルベル」の俳優になることを夢見ていたが、お金がなく練習の様子を見ることしかできなかった。そこに小さな紙の包みが届き、そのお金を使って練習に参加することができるようになった。しかし、毎月来ていたお金が届かなくなる。ジョルジュじいさんの行動に対する「ロベータ」の思いを考えることを通して、「してあげる」や見返りではなく、相手のために何ができるかを一心に考え、自分にできることを届けるのが思いやりであることを理解し、進んで親切にしようとする心

情を育てることができる教材である。

指導に当たっては、せっかくここまできたのにとという「ロベータ」の悔しさやもどかしさに共感させる。そして、「ぼくがつきそいます。むすこなんです。」ときっぱり言った時のロベータの気持ちについて話し合い、ジョルジュじいさんへの深い思いやりを捉えさせる。また、ジョルジュじいさんの思いを考えさせることで、思いやりのある行動についての考えを深めさせる。児童が対話を通して考えを深めていけるよう、次の4点に留意しながら指導を行う。

- ① 展開前段では、「毎月来ていたお金が来なくなった時、『ロベータ』はどんなことを考えたのだろう。」と問い、せっかくここまできたのにとという「ロベータ」の悔しさやもどかしさに共感させる。
- ② 中心発問では、「ロベータはどのような思いから『ぼくがつきそいます。むすこなんです。』ときっぱり言ったのだろう。」と問う。ジョルジュじいさんへの思いを考えることから、自分のためだけでなく、相手のためにとという思いに気付かせたい。その後、ペアで意見交流を行う際、机間指導を行い、支援を行ったり、全体交流に向け児童の考えや発言を把握したりする。
- ③ 次に、「ジョルジュじいさんはどうして、体が壊れてもロベータにお金をわたしていたのだろう。」と問い、ジョルジュじいさんの思いを考えることで、思いやりの意義について考えを深めさせる。
- ④ 終末には、導入時の課題「思いやりのある心とはどのような心だろう。」を再度提示し、授業を通して考えたことを一人一人道徳ノートにまとめ、振り返らせることで、授業の前後での考え方の変化に気付かせる。

## 7 準備物

場面絵、短冊、円卓

## 8 学習指導過程

	学習活動	○主な発問 ・児童の心の動き	○留意点●評価
導入 (5分)	1 事前アンケートの結果を示して、課題を設定する。	○「思いやりと聞いてどのようなことを思い浮かべますか。」 ・人にやさしくすること ・困っている人を助けてあげること。 ・気遣いをする事。	○思いやりについてのアンケート結果を提示し、もっている思いを共有し、めあてに繋げる。
		思いやりの心とはどのような心だろう。	

展開前段（23分）

2 教材「最後のおくり物」を読んで考え、話し合う。

- 毎月来ていたお金が来なくなった時、『ロベータ』はどんなことを考えたのだろう。
- ・いい調子だったのに。
- ・どうしてお金を届けてくれないんだ。
- ・せっかくここまで頑張ったのに最悪だ。
- ・夢をあきらめなければならなくなるじゃないか。

【中心発問】

ロベータはどのような思いから「ぼくがつきそいます。むすこなんです。」ときっぱり言ったのだろう。

- ・身寄りがないジョルジュじいさんを助けたい。

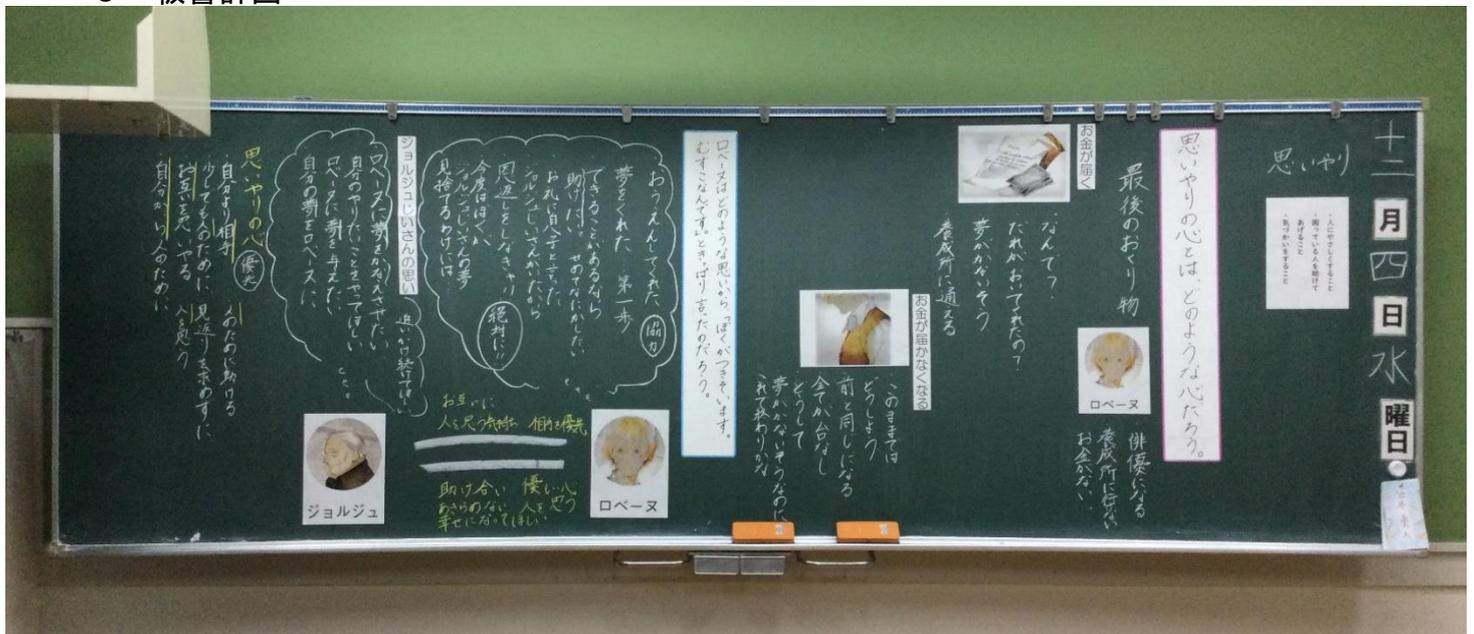
- せっかくここまできたのにというロベータの悔しさやもどかしさに共感させる。

- ジョルジュじいさんの人を思いやる心に気付いたロベータの気持ちを考えることで、自分のためでなく相手のためという思いに気付かせる。

展開後段 (10分)	3 自分の生活を振り返る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでたくさん助けてもらったから、恩返しをしたい。</li> <li>・今まで気づけなかった分、ジョルジュじいさんのためにできることを何でもしたい。</li> <li>・ジョルジュじいさんありがとう。</li> </ul> <p><b>【考えを深める発問】</b></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>○ジョルジュじいさんはどのような思いで、お金を送っていたのだろう。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ロベージュの夢の手助けをしたい。</li> <li>・ロベージュに夢をあきらめてほしくない。</li> <li>・自分にできることはしたい。</li> <li>・ロベージュに喜んでほしい。</li> </ul> <p>○思いやりの心とはどのような心だろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相手のために何ができるか考え行動する心。</li> <li>・見返りがあるかどうかに関係なく、心から相手のことを思うことができる心。</li> <li>・相手の幸せを自分の幸せと感じられる心。</li> <li>・自分にできることを考えて行動できる心。</li> </ul> <p>○学級で見つけた思いやりのある行動について紹介する。</p>	<p>○ペアで考えを交流させる。</p> <p>○ジョルジュじいさんの思いを考えることで、相手のことを親身になって考え、見守ることも思いやりであることに気づかせる。</p> <p>○ロベージュとジョルジュじいさんの二人の共通点を考えさせることで、相手のためという考えを深めさせる。</p> <p><b>【キーワード】</b></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相手を見守る。</li> <li>・ありがとうと言ってもらいたいから行動するのではない。</li> <li>・相手の喜びが自分にとっての喜び。</li> <li>・相手のためにしたい。</li> </ul> </div> <p>●「してあげる」や見返りを求めるのではない思いやりの心のもつ良さやすばらしさについて考えている。 (発言)</p>
---------------	---------------	--	--

終末 (7分)	4 学習の振り返りをする。	○「思いやり」について今日の学習を振り返りましょう。 ・道徳ノートへの振り返り	○授業前後の考えを比較させることで、自分の考えの深まりに気付かせる。 ○今日の学習で分かったこと、これからの生活に生かそうと思うことについて振り返らせる。 ●自分との関わりの中で、思いやりのすばらしさについて考えを深めている。 (道徳ノート)
------------	---------------	--	--

## 9 板書計画



## 10 成果と課題 (成果…○ 課題…●)

- 円卓を用いて、ロベールとジョルジュじいさんに共通する思いについて対話を通して深めていくことで、お互いが相手のことを思っていることに気づくことができた。
- 思いやりの心とは、見返りを求めず相手のことを思うことだと気づくことができた。
- 授業の導入部分を短くできたことで、中心発問からの時間を多く確保することができた。
- お金が届く時と、届かなくなった時のロベールの気持ちを対比させることができていれば、ロベールの思いにさらに共感することができた。
- 導入で提示した授業前の思いやりと、授業後の思いやりを比べることで、新しい考えに気付かせ価値づける必要があった。

## 11 今後に向けて

- ・発問の精選を行い、展開後段にかける時間を十分に確保していく。
- ・児童が友達の意見に対して、自分から質問ができるように対話のモデルを示しながら授業を考えていく。